

論文テーマ

ぶれない軸と柔軟な対応力で、 環境変化に耐え得る事業体制づくり

論文の主旨

2020年は、コロナショックで多くの企業が想定外の甚大な影響を受けている。過去に類を見ない業績低迷で、かなりの数の企業は厳しい事業運営を強いられることとなった。しかし一方では、このような想定外の変化はこれまでも何度となく起きており、その度に企業はその時期を耐え忍び、永続させてきたこともまた事実である。

様々な環境変化の中で、企業を永続させていくためには何が重要か。ポイントとなるのが、「ぶれない軸」と「柔軟な対応力」である。

「ぶれない軸」とは、志・ミッション・創業の精神・経営哲学といったような、企業の根幹の価値観であり、「柔軟な対応力」とは、時代の変化に合わせてビジネスモデルや組織、戦略、技術などを変化させていける企業力である。

本論では、上記の2つの観点を両立させながら、実行力のある強い組織をいかに作るのか、という課題認識に基づき、多くの社員を巻き込みながら、企業変革を実現させるための考え方と取り組み方について紹介する。

発表者の紹介

氏 名	野村 佳伸 中産連 主任コンサルタント
専門分野	経営ビジョン・中長期経営計画策定支援、 生産財マーケティング戦略・営業戦略策定支援、 およびこれらに関連する人材育成、 各種市場調査
コンサルティング歴	主に中堅中小企業におけるビジョンづくり、 中長期経営計画作成とその実行支援、 新規事業・新製品開発支援、 生産財マーケティング支援等